

令和6年度

まちづくり懇談会

1. 阿久比町民憲章の唱和
2. 町長あいさつ
3. 重点施策
4. 自由懇談



重点施策

• 循環バス運行事業	4,128万円
• 子ども医療費支給事業	2億1,714万円
• 道路改良、道路・橋梁補修事業	3億 651万円
• 市街地整備推進事業	2,600万円
• 企業立地推進事業	827万円
• 災害対策事業	2,714万円
• 阿久比スポーツ村整備事業	2億 562万円
• カーボンニュートラル推進事業	2,646万円

町長施策方針 夢ある未来へのまちづくり

令和6年度の各事業につきましては、子ども医療費のうち、昨年10月診療分から実施している高校生年代の入院医療費の助成に、令和6年10月分より通院医療費を加えて実施します。災害対策としては、避難所用の簡易トイレやトイレ排便袋、凝固シートなどの備蓄を進め、行政機関とさまざまな団体の連携・協働を目的として、愛知県と合同で総合防災訓練の実施を計画しています。阿久比スポーツ村がより多くの方が集う施設となるよう、クラブハウス隣の屋外トイレの改修やクラブハウスから交流センターまでの歩道整備工事などを進めてまいります。令和6年度は、昨年に引き続き「夢ある未来へのまちづくり」に主眼を置き、4年次となる第6次阿久比町総合計画に掲げる6つの施策を目標として予算を編成しました

1 自然と調和した心地よさが感じられるまちづくり

阿久比駅周辺整備のため、具体的な地区の選定や事業手法の検討、地権者の意向調査を進めるほか、公園等整備事業として、さるこ公園の老朽化した複合遊具の更新や六反田公園のフェンス改修工事を行う。

2 豊かな自然と共生する安全・安心なまちづくり

地球温暖化問題などの解決に向けてバック型簡易宅配ボックス（置き配袋）を一部補助して販売するほか、住宅に設置する蓄電池などの単体購入費用についても補助制度を拡大する。消防団名称を小学校名と同じ4分団制に編成にすることで、地域性を高め消防団の活性化を図る。

3 ともに生きる健康・福祉のまちづくり

見直された保育士の配置基準への対応を進め、乳幼児保育や延長保育、子ども一人一人のニーズに対応するための保育サービスを提供するほか、50歳以上の方を対象に带状疱疹ワクチン接種費用助成事業や、一般不妊治療に加え体外受精などの特定不妊治療への助成事業を拡大する。

4 ひとが輝く教育・文化のまちづくり

老朽化する小中学校舎の整備を進め学校環境の改善を進めるほか、給食費の物価高騰影響分を支援し引き続き保護者の経済的負担を軽減する。

5 未来へつなぐ産業のまちづくり

農道の舗装補修工事および農業用水路の工事を実施するとともに、愛知県が実施する農地用ため池の耐震設備事業の一部を負担するほか、勤労福祉センターの長寿命化を進める。白沢ホテルの里で行われた灯籠を新たな観光資源として再生させる。

6 みんなの思いがカタチを成すまちづくり

情報システムの標準化に向けた事業を推進するほか、庁舎やアグピアホールにおいてフリーWi-Fiを利用できるように環境整備を進める。多様化する住民ニーズに対応できるよう、現状に満足することなく施策を向上させるとともに、

「夢ある新しい阿久比町」を築くために、まちづくりの推進・支援体制の強化やより効率的な行政運営を目指し、令和7年度に向けて機構改革を実施してまいります。

4月からは、その足掛かりとするため、「まちづくり推進係」への名称変更や社会教育課の事務室移転を実施いたします。

また、総合計画の基本理念である「安全・安心・安定」「次世代につなぐ」「みんなで創る」の実現のため、これまで以上に職員と一丸となって各事業を懸命に取り組んでまいります。

令和6年度 当初予算

総額 177億1,906万8,000円

令和6年度の予算が決まりました。予算総額は、177億1,906万8,000円です。前年度に比べ5億1,818万円、3.0%の増となりました。このうち、一般会計は106億9,200万円で、前年度に比べ3億8,700万円、3.8%の増となりました。ここでは令和6年度予算のあらましを紹介します。

☆子ども医療費のうち、通院医療費の助成対象者を令和6年10月診療分より高校生年代まで拡大します。

☆災害対策として、避難所用の簡易トイレやトイレ排便袋、凝固シート、圧縮毛布などの備蓄を計画的に進めるほか、9月1日(日)の防災の日には愛知県と合同で総合防災訓練を実施します。

☆阿久比スポーツ村を快適に利用できるよう、クラブハウス隣の屋外トイレ改修やクラブハウスから交流センターまでの歩道整備工事などを実施します。

《会計別予算》

会計名	予算額	前年比
一般会計	106億9,200万円	3.8%
特別会計	51億3,271万5,000円	0.6%
水道事業会計 (支出ベース)	10億5,736万8,000円	12.6%
下水道事業会計 (支出ベース)	8億3,698万5,000円	△1.9%
合計	177億1,906万8,000円	3.0%

《特別会計の内訳》

会計名	予算額	前年比
国民健康保険	23億9,493万4,000円	△5.2%
介護保険	22億1,784万2,000円	4.1%
後期高齢者医療	5億1,993万9,000円	16.1%

予算用語説明

◇一般会計

福祉や教育、道路整備など行政の基本的な事業の会計

◇特別会計

国民健康保険、介護保険など一般会計と区別して設置する事業の会計

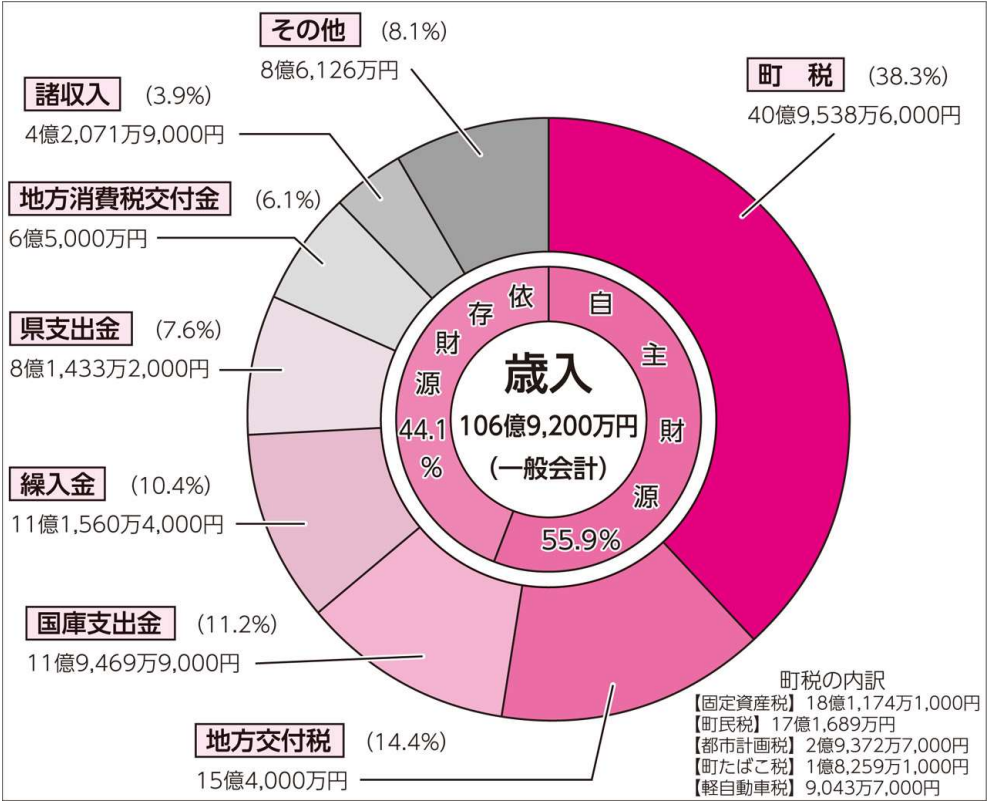
◇水道事業会計・下水道事業会計

民間企業のように使用料金などの収益で運営する企業会計

《一般会計の推移》



令和6年度当初予算(一般会計)



町民1人当たりの税金(町税)

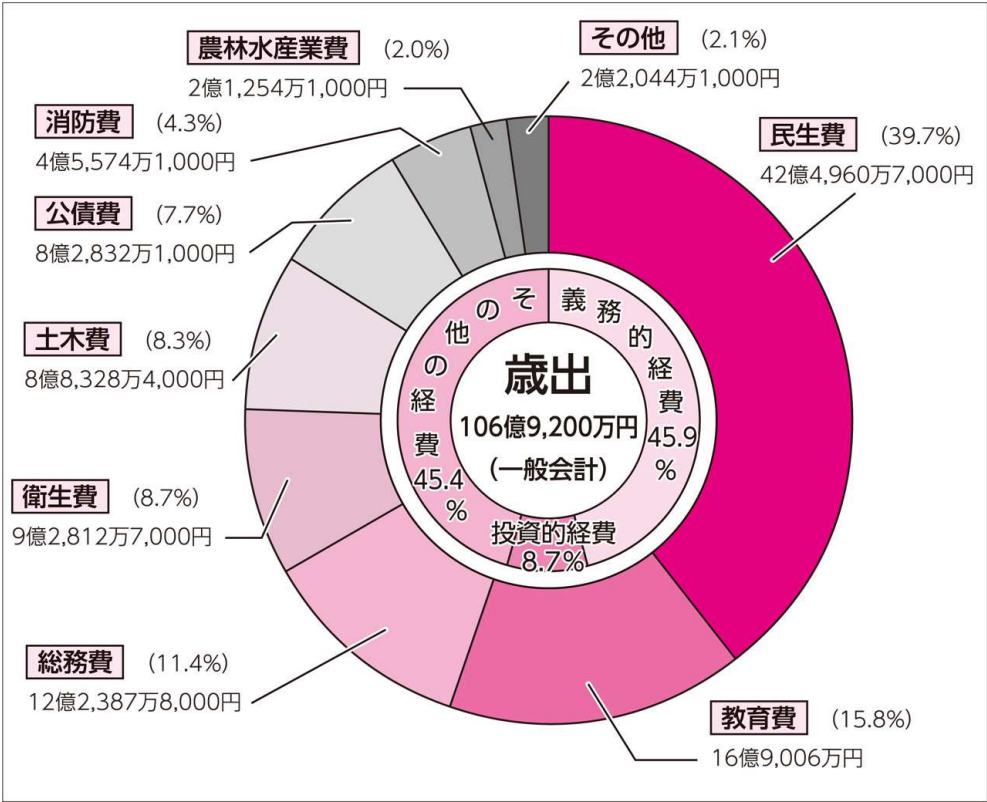
※ 3月1日の人口2万8,251人で計算

税の種類	金額
固定資産税	6万4,130円
町民税	6万773円
都市計画税	1万397円
町たばこ税	6,463円
軽自動車税	3,201円
合計	14万4,964円

予算用語説明

- ◇町債
町の借金のことです。家を新築するために住宅ローンでお金を借りることがありますが、同様に町債は、学校や道路の建設など多額の費用を必要とするとき、国などから長期に借り入れる資金のことです。
- ◇地方交付税
地方公共団体には、財政の豊かなところとそうでないところがありますが、一定レベルの行政サービスを行うための財源が足りない地方公共団体に国が交付するお金です。
- ◇自主財源
地方公共団体が自主的に収入できる財源のことです。〈町税、分担金や負担金、使用料や手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入〉
- ◇依存財源
国・県の決定や割り当てに基づいて収入するもののことです。〈国庫支出金、県支出金、地方譲与税、県税交付金（利子割交付金など）、地方交付税、地方特例交付金、町債〉

令和6年度当初予算(一般会計)



町民1人に使われるお金(一般会計)

※ 3月1日の人口2万8,251人で計算

予算項目	予算額	予算項目	予算額
民生費 高齢者や障がい者などに対する福祉サービスなど	15万423円	公債費 町債(町の借金)の返済	2万9,320円
教育費 小中学校・図書館などの教育基盤の整備など	5万9,823円	消防費 消防設備や防災体制の充実など	1万6,132円
総務費 役場の一般的な事務の運営費など	4万3,322円	農林水産業費 農林水産業の振興など	7,523円
衛生費 町民の健康を守ること、ごみやし尿の処理など	3万2,853円	その他	7,803円
土木費 道路など生活に必要な都市基盤の整備など	3万1,266円	合 計	37万8,465円

予算用語説明

- ◇公債費
国などから借り入れたお金(町債)の返済に充てるものです。
- ◇義務的経費
支出がほぼ義務づけられていて、容易または任意には削減できない経費のことです。〈人件費、扶助費、公債費〉
- ◇投資的経費
道路、橋、公園、学校など公共施設の建設のように、社会資本の整備に要する経費のことです。

令和6年度 予算の主な使いみち (一般会計)

総務費

- ・循環バス「アグピー号」の運行について皆さんから多くの要望を受けていることから、町の公共交通のあり方を再度検討するため、公共交通再編調査を実施します。
- ・情報システムの標準化に向けた事業を推進するほか、庁舎やアグピアホールにおいて快適にフリーWi-Fiを利用いただけるよう、ネットワーク環境を整備します。
- ・まちの魅力発信のため、新たな情報発信ブックの制作や阿久比で採れた米や野菜などを販売するマルシェなどのイベントを開催します。

循環バス運行事業	4,128万9,000円
自治体DX推進事業	6,956万8,000円
シティプロモーション推進事業	449万3,000円
コミュニティ活動推進事業	2,632万7,000円
庁舎等整備事業	2,311万8,000円
交通安全推進事業	2,526万円
防犯対策事業	902万5,000円
広報活動事業	1,857万円

民生費

- ・通院に係る子ども医療費助成の対象者を令和6年10月診療分より高校生年代まで拡大します。
- ・障がい児保育や乳幼児保育など、多様なニーズに対応する保育サービスを提供します。

子ども医療費支給事業	2億1,714万3,000円
町立保育園運営事業	2億6,529万3,000円
民間保育所運営事業	4億5,636万5,000円
児童手当等支給事業	6億2,095万7,000円
放課後児童健全育成事業	1億16万5,000円
障がい者(児)福祉事業	6億597万円
子育て支援センター事業	425万1,000円
病児保育事業	853万8,000円
児童発達支援事業	2,189万2,000円
後期高齢者医療保険事業	2,489万4,000円



衛生費

- ・一般不妊治療費の助成に加え、新たに体外受精などの特定不妊治療費への助成を開始します。
- ・50歳以上の方を対象に、新たに带状疱疹ワクチン接種助成を開始します。
- ・刈草・剪(せん)定枝の拠点回収や「プラスチック製品」の資源リサイクルなど、引き続きごみ減量化を推進します。

母子保健事業	3,958万3,000円
予防接種事業	1億55万5,000円
ごみ減量化対策事業	1億879万円
子育てスタート！ラポール事業	2,326万7,000円
健康づくり推進事業	2,878万1,000円
板山高根湿地整備事業	312万1,000円
ホテル事業	640万円
環境保全対策事業	1,132万6,000円
東部知多衛生組合運営事業	3億1,015万9,000円



労働費

- ・勤労福祉センター(エスペランス丸山)の施設の長寿命化を進めるため個別施設計画を新たに策定し、多目的ホールの暗幕カーテンの取り替えを行うなど利便性の向上に努めます。

勤労福祉センター整備事業	790万7,000円
勤労者住宅資金預託事業	800万円

商工費

- ・企業誘致を推進するため、企業用地の優先候補地の設定、地権者への意向調査などの調査を実施します。
- ・白沢ホテルの里で行われていました灯籠によるライトアップは、新たな観光資源として生まれ変わります。

企業立地推進事業	827万2,000円
観光振興事業	371万6,000円
花かつみ園維持管理事業	185万1,000円



農林水産業費

- ・農道の舗装補修工事および農業用水路の浚渫工事を実施するとともに、愛知県が実施する農業用ため池の耐震設備事業の一部を負担します。
- ・「人・農地プラン」を改正し、将来の農地利用の姿を明確化する「地域計画」を策定します。
- ・集中豪雨などの対策として阿久比排水機場の更新、老朽化したポンプの整備を行います。

農業用施設整備事業	5,530万1,000円
地域計画推進事業	605万1,000円
阿久比排水機場整備事業	2,773万5,000円
農業農村多面的機能支払交付金事業	3,724万2,000円
元気な家族農園事業	81万5,000円

土木費

- ・阿久比駅周辺整備として、具体的な地区の選定と実現に向けた事業手法の検討、地権者の意向調査を実施します。
- ・新半田病院建設に伴う暫定道路整備については、令和6年度の完成に向けて、引き続き道路改良工事を実施します。
- ・子どもたちが安全かつ安心して利用できるよう、さるこ公園複合遊具の更新を行います。

市街地整備推進事業	2,600万4,000円
道路改良事業	2億1,587万8,000円
公園整備事業	2,250万1,000円
橋梁長寿命化事業	819万2,000円
道路補修事業	8,244万円
民間木造住宅耐震化事業	663万円
治水対策事業	747万7,000円



消防費

- ・愛知県と合同で総合防災訓練を実施し、関係機関との連携の確認、強化を図るとともに住民の防災意識を高めます。
- ・災害対策として、災害備蓄品を継続して配備し、さらに避難者の健康管理および衛生対策として圧縮毛布や簡易トイレなどの備蓄も進めます。
- ・消防団は小学校名と同じ東部・英比・草木・南部分団に再編成します。

総合防災訓練事業	566万8,000円
災害対策事業	2,147万7,000円
消防団活動事業費	482万2,000円
知多中部広域事務組合負担金	3億7,948万4,000円



住民税1%町民予算枠事業

- ・皆さんから提案いただいたさまざまな事業で、参画と協働を進めます。

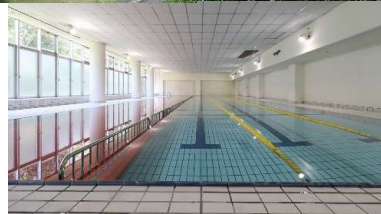
わくわくコラボ事業(4事業)	106万3,790円
----------------	------------



教育費

- ・阿久比スポーツ村を快適に利用できるよう、クラブハウス隣のトイレ改修やクラブハウスから交流センターまでの歩道整備事業を実施します。
- ・小中学校の老朽化した校舎などを計画的に整備します。
- ・給食費の物価高騰影響分を支援することで、保護者の経済的負担を軽減します。

阿久比スポーツ村整備事業	2億562万8,000円
小・中学校環境整備事業	1億513万3,000円
GIGAスクール構想推進事業	3,476万4,000円
幼保小中一貫教育プロジェクト事業	116万6,000円
公民館整備事業	3,775万8,000円
学校給食運営事業	3億5,369万2,000円
教育相談センター事業	2,477万3,000円
地域部活動推進事業	533万3,000円
文化財保護事業	279万4,000円



重層的支援体制整備事業

- ・「地域共生社会」の実現に向け、既存の相談支援等事業だけでなく、地域住民が抱える複合および複雑化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を構築します。

重層的支援体制整備事業委託料 など総額 8,409万3,000円



カーボンニュートラル推進事業

- ・地球規模の課題である気候変動問題などの解決に向けて、新たに「バッグ型簡易宅配ボックス(置き配袋)」を一部補助して販売することに加え、住宅に設置する蓄電池などの単体導入費用についても補助制度を拡充するなど脱炭素社会の実現に向けた取り組みを推進します。

LED照明借上料 など総額 2,646万7,000円

